

# 2012年3月期 上期取組と下期施策

代表取締役社長 社長執行役員  
下牧 拓

注) 文中の※印の用語については、23ページの用語解説をご参照下さい。

## ① 成長軌道確立へ向けた取り組み

- 既存事業の強化
- 新規サービスモデルの拡大
- 優位性を発揮できる技術力・事業による競争力強化

## ② グローバル展開を推進し、ビジネス領域を拡大

- 海外拠点の新設により、海外での顧客サービス体制を確立

## ③ 攻めに向けたメリハリのある施策実行

- 注力分野へ集中した人材配置による事業強化
- コスト低減の徹底

## ① 成長軌道確立へ向けた取り組み

### ■ 既存事業の強化

#### 通信キャリア向けビジネスの強化

上期： スマートフォン向け公衆無線LANサービスの無線LANシステムにおいて  
大型案件獲得

下期： 無線・スマートフォン分野への取り組みを更に強化して、案件の完遂・獲得に  
注力

#### 新たなソリューションの開発

上期： 商社・卸売向けERPソリューションおよび不動産管理業務向けパッケージ<sup>※1</sup>  
の開発

下期： 開発したソリューションの販売強化

## ① 成長軌道確立へ向けた取り組み

### ■ 新規サービスモデルの拡大

#### データセンタービジネスの拡大

- 上期： DRサイトの共同提案に向けたアライアンス体制を構築
- 下期： アライアンスを活かしたDRサイト提案を促進  
クラウドサービスの相互提供など連携範囲の拡大

#### エネルギーマネジメントサービスの拡大

- 上期： 節電ニーズの高まりから引合が急増
- 下期： 顧客および販路の更なる拡大

### ■ 優位性を発揮できる技術力・事業による競争力強化

#### R&Dセンターの立ち上げ

- 上期： R&Dセンターの設立
- 下期： 開発推進(クラウド関連等)および開発・デモ拠点の増強

## ② グローバル展開を推進し、 ビジネス領域を拡大

### ■ 海外への市場開拓

#### 海外拠点設立によるグローバルサービス体制を確立

- 上期： MKI(U.S.A.)強化に加え、欧州(イギリス)／アジア(シンガポール)に拠点設立準備
- 下期： 設立拠点を足がかりに、顧客の海外拠点に対し ITマネジメントサービス<sup>※2</sup>を提供開始

#### グローバルパートナーとの関係強化

- 下期： 世界的な有力ベンダーと提携して、クラウド関連を含む最新ソリューションの共同開発を促進

## ③ 攻めに向けたメリハリのある施策実行

### ■ 注力分野への集中した人材配置による事業強化

#### 人材投入による事業ドメイン強化

上期： サービス事業に人材を投入して体制を強化

下期： 注力するソリューションやマーケット向けに組織を立ち上げて、取り組み強化

### ■ 競争力向上に向けコスト低減の徹底

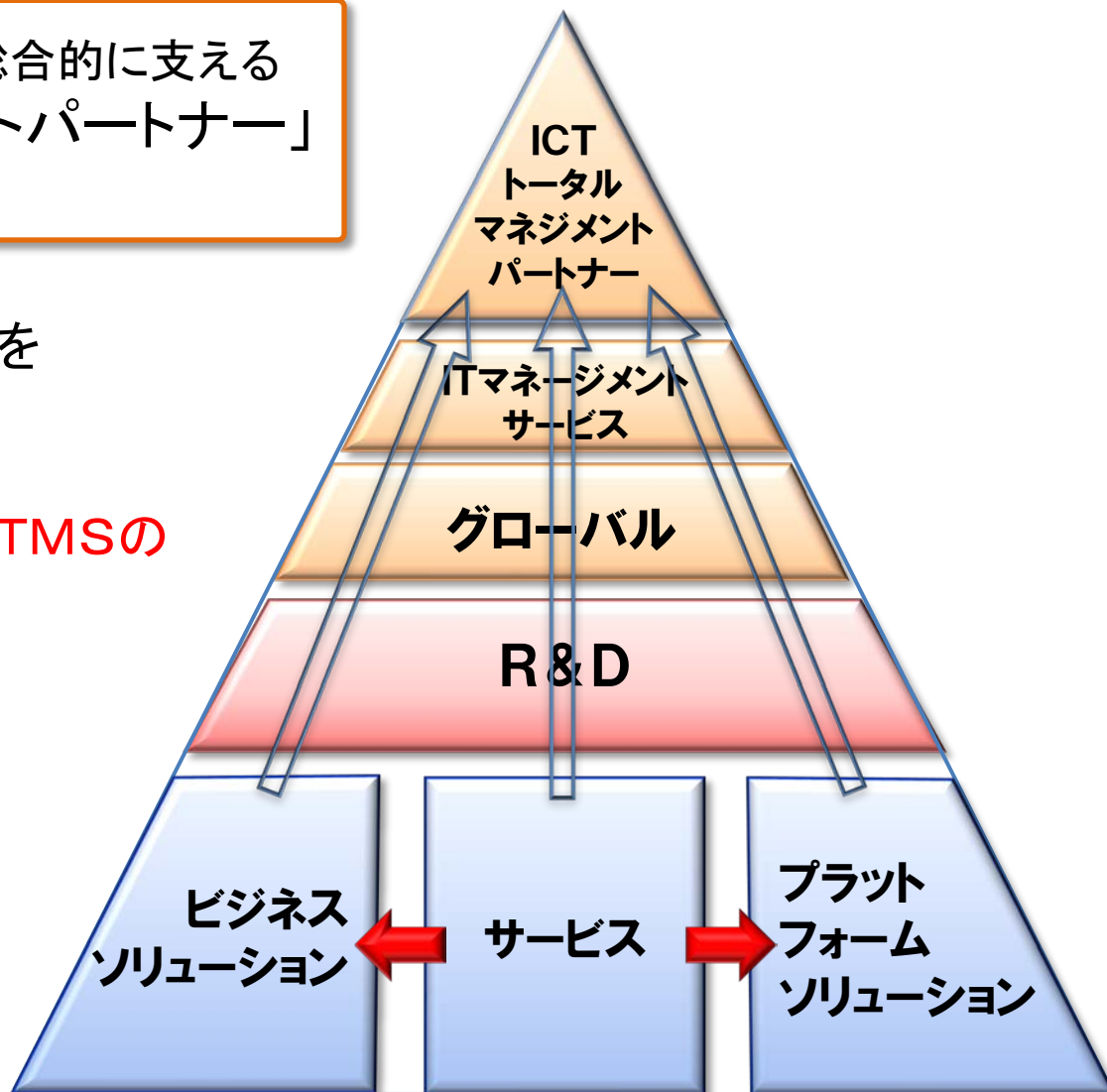
#### 徹底したコスト低減を図る

通期： オフショア開発の推進加速、Amazon Web Services<sup>※3</sup> の活用開始

経営戦略・業務基盤をICTで総合的に支える  
「ICTトータルマネージメントパートナー」  
を目指す。

MKIグループの事業競争力を  
強化するために・・・

3事業・R&D・グローバル・ITMSの  
連携を図る



## ※1 不動産管理業務向けパッケージ（18ページ）

企業が所有する不動産などの資産管理業務を支援するMKIの自社パッケージ。長年の不動産業界向けシステムノウハウを結集し、お客様の不動産管理における業務効率化を実現しています。

## ※2 ITマネジメントサービス（20ページ）

顧客のIT部門が担う業務を支援し、顧客とベンダーをつなぐマネジメント役としてシステム企画・提案、オペレーションまでを請け負うサービスです。

## ※3 Amazon Web Services（21ページ）

Amazon.comが提供するソフトウェア開発者向けクラウドサービス。ハードウェアコストが不要でリソース割当が柔軟等の理由から、アプリケーションの開発環境として活用が注目されています。

# 【ご参考】主な広報リリース(上期)

	発表日	内 容
1	2011年4月18日	<p><b>MKI、営業支援システム(SFA)“eセールスマネージャー Remix Cloud”のクラウドサービスを開始</b></p> <p>MKIは、国内で既に1,600社以上の導入実績を誇るソフトブレン株式会社の営業支援システム(SFA)“eセールスマネージャーRemix Cloud”をクラウドサービスとして提供を開始しました。本サービスは、高い安全性と万全のセキュリティ体制を備えたMKIデータセンターの仮想化IT基盤「M-Model」を利用しており、ユーザーは高額な初期投資を行うことなく迅速に必要なシステムを立ち上げることができ、メンテナンス業務からの解放と運用コストの削減も可能となります。</p>
2	2011年5月11日	<p><b>MKI、Amazon Web Services パートナーに認定</b></p> <p>MKIは、米Amazon.comが提供するクラウドサービスであるAmazon Web Services(AWS)を活用したシステム開発やサービス提供が可能となるソリューションプロバイダー(以下、AWS パートナー)に認定されました。今後MKIは、AWS が提供する仮想サーバ「Amazon Elastic Compute Cloud (EC2)」やストレージ「Amazon Simple Storage Service (S3)」、ロードバランサー「Amazon Elastic Load Balancing (ELB)」などを開発環境やテスト環境として活用してまいります。</p>
3	2010年6月30日	<p><b>メタボロミクス研究のための代謝経路解析システム「CrossPath」を販売開始</b></p> <p>MKIは、大日本住友製薬株式会社開発された「動きのある”代謝経路を選択する技術」を基に、膨大なメタボロミクスデータの中から変動している代謝経路を自動的に抽出し、各代謝物の変動量をパスウェイ上に視覚的にマッピングするシステム「CrossPath」を開発しました。今回の技術開発により、実験で得られた大量のメタボロミクスデータの生理学的な解釈が容易になりました。</p>

# 【ご参考】主な広報リリース(上期)

	発表日	内 容
4	2011年7月8日	<p><b>MKI、金融機関向け「犯罪収益移転防止法」対策システム『Bank-AML/MKI』を販売開始</b></p> <p>MKIは、資金洗浄に係る疑わしい取引を検索する従来の「アンチ・マネーロンダリング」(AML)機能に加え、振り込み詐欺や反社会勢力への対応を含む「犯罪収益移転防止法対策が可能な、「疑わしい取引の検知」から「経営報告支援」までをサポートする自社開発システム「Bank-AML/MKI」を販売開始いたしました。</p>
5	2011年7月29日	<p><b>MKI、KDDIの「au Wi-Fi SPOT」における無線LANシステムを構築</b></p> <p>MKIは、KDDI株式会社が提供するスマートフォン(高機能携帯電話)向け公衆無線LANサービス「au Wi-Fi SPOT」の無線LANシステムにおいてRuckus Wireless, Inc.(ラッカス・ワイヤレス)社製無線アクセスポイント及びコントローラを中心としたネットワーク構築を担当いたしました。</p>
6	2011年8月19日	<p><b>DRサイトの共同提案などを目的としたアライアンス体制を5社で構築</b></p> <p>MKIは、ほくでん情報テクノロジー株式会社、株式会社電算システム、株式会社ケイ・オプティコム、ファーストライディングテクノロジー株式会社とお客様の事業継続を支えるシステム環境の提供などを目的としてアライアンス体制を構築いたします。</p> <p>まず初めの取り組みとして、全国各地に位置する各社データセンターをDRサイトとして各社と共同提案を行ってまいります。</p>

## IRに関するお問い合わせ先

三井情報株式会社  
経営企画部 コーポレート・マーケティング室  
TEL: 03-6376-1008 / E-mail: ir@ml.mki.co.jp

- 本資料に記載されている当社の計画、戦略および業績見通しは、将来の予測であり、リスクや不確定な要因を含みます。
- 本資料に記載されている経営目標は予想ではなく、また、将来の業績に関する経営陣の現在の予想を反映したものではありません。経営陣が事業戦略の実行を通じて達成しようとする目標です。
- 実際の業績等は、さまざまな要因により、見通し等と大きく異なる結果となりうることをあらかじめご承知願います。実際の業績等に影響を与える重要な要因としては、当社の事業領域を取り巻く経済情勢及び規制や法令の変更、潜在的な法的責任、当社のサービスに対する需要変動や競争激化による価格下落圧力などがありますが、これら以外にも様々な要因があり得ます。
- 世界経済の悪化、世界の金融情勢の悪化、国内外の株式市場の低迷などにより、実際の業績等が経営目標その他の見通しと異なる結果となる可能性もあります。
- 新たなリスクや不確定要因は随時生じる可能性があり、その発生や影響を予測することは不可能です。リスクや不確定要因があるため、将来予測に関して記述されていることが実際には起こらない場合もあります。